



みんなの広場

笑 学童フェスタ 2013 で交流深まる
 笑顔をいっぱいくれた日

地域の人たちと触れ合うことで児童クラブの活動を広く知ってもらおうと、学童フェスタ2013が立花公民館でありました。これは、市児童クラブ連絡会が約1か月前から企画、準備をして毎年行っているもので、今回が4回目。児童クラブに通う児童たちとその保護者、ボランティアなど約400人の参加者は、昔あそびや放浪の合唱作曲家・弓削田健介さんのミニコンサートなど多彩な催しに心を躍らせ、笑顔の花をたくさん咲かせていました。

↓透明感のある歌声で会場を魅了した、この日が誕生日の弓削田健介さんにプレゼントのサプライズ

11.23



子どもたちに大好評だったサガシ鳥栖キッズサッカースクール



人気が殺到したボルダリング



笑顔があふれていたマンカラ大会

明 年末年始特別警戒隊が編成され出発式
 りい新年を迎えて欲しい一心で

事件や事故が多くなる年末年始に向けて伊万里警察署で特別警戒隊の出発式があり、警察官など約80人が参加しました。特別警戒隊は、毎年、警察署と地域防犯ボランティア団体の共同で編成していて、この時期の事件や事故を未然に防ぐために金融機関や通学路などを重点的にパトロールします。特別警戒隊は毎月10日まで活動を行います。

11.29



↑出発式後、パトカーや青色回転灯搭載車が一斉に巡回に繰り出した

↓顔をユーモラスに隈取りし、地区巡回に出かける今年の世話役たち



12.14

何 明治時代から続く伝統行事『頭わたし』
 よりも笑顔が魅力的な奇祭です

大坪町古賀地区で、氏神様『今岳大権現こんげん』の分霊の世話役(頭くぶ)を翌年の当番に引き継ぐ『頭わたし』がありました。これは、今年の豊作に感謝し、また、長寿や健康を願う祭です。大権現や神主、ほら貝吹きなどに新しい世話役たちは、たっぴりと墨を塗った顔を代々伝わる衣装を身にまとって地区内を練り歩き、道行く人に笑顔を届けていました。

このコーナーでは、あなたの周りの身近な出来事や話題を待っています。市役所情報広報課広報係までご連絡ください。(☎234313広報係直通)

↓ 特別企画『交響詩伊万里』では、郷土伊万里を思い心に響く歌声を披露

敬 ハートフルフォーラム 2013 in 伊万里 敬徳高校生徒会から提案した人権

『だれもが自分らしく輝くことのできる社会を目指して』をテーマに、敬徳高校生徒会が中心となって『ハートフルフォーラム 2013 in 伊万里』を市民センターで開催。この日は、『外国人の人権について考えよう』と題した講演や障害福祉サービス事業所JOY倶楽部によるコンサートなどがあり、人権について身近に感じ、考え、学ぶ機会が提供されました。



↑ 敬徳高校の生徒らによる老人介護をテーマにした演劇



世 第22回市民音楽祭～ふるさとの明日を歌おう～ 世代を超えて音楽の魅力を感じ

『ふるさとの明日を歌おう』をテーマに『第22回市民音楽祭』が開催されました。今回は、『交響詩伊万里』を歌い継ごうと、同音楽祭では13年ぶりに有志や市民らが合唱。この曲は、34年前に市政25周年を記念して作られた曲（作詞：市出身の片岡繁男さん、作曲：^{だんい}伊玖磨さん）で、美しい詩と旋律の大合唱に、観客は感慨深く聴き入っていました。

↓ 選手時代や監督時代に学んだノウハウを熱く語る渡辺博敏さん

庄 豊作に感謝し、長寿や健康を祈る『取り追う祭り』 圧倒的な迫力の勇壮果敢な火祭り

二里町大里の^{かみのほら}神原八幡宮で、燃えさかる^{たいまつ}松明の火煙の中、新米のもち米を丸く握った『御供さん』を奪い合う『取り追う祭り』がありました。これを食べると1年間を無病息災で過ごせるといわれ、12月最初の卯の日の前夜に行われています。この日も大勢の見物客が見守る中、火の粉と威勢のいい掛け声が飛び交う激しい攻防が繰り広げられました。



↑ 『御供さん』を巡る激しい攻防。祭り最大の見せ場・松明合戦



元 チーム甲子園による第2回伊万里市野球講演会 元プロ野球選手の経験を学んだ日

『目指せ！甲子園』プロジェクトチーム』の取り組みとして、講師に伊万里高校出身で元プロ野球選手の渡辺博敏さんを招いて、2回目となる『伊万里市野球講演会』が立花公民館で開催されました。この日は、少年野球の指導者や高校球児など約100人が参加し、渡辺さんの選手時代や監督時代の苦労話などに熱心に耳を傾けていました。